

ビタミンC60バイオリサーチ

林源太郎 社長

化粧品素材の供給を行うビタミンC60バイオリサーチ(本社東京都、林源太郎社長、03-35517-3251)は4月1日、100%植物由来のフラレン素材「リポフラレン」を発売した。100%植物由来のフラレン素材は世界初。膨大なエビデンスを持つフラレン素材に、「ナチュラル」という魅力の新たな切り口が加わった格好だ。他のフラレン素材についても、順次植物由来への切り替えを進めていくという。林社長に話を聞いた。

世界初の100%植物由来フラレン素材を発売



「リポフラレン」について聞きたい。  
林 100%植物由来の油溶性フラレン素材「リポフラレン」を発売した。原料を植物由来に切り替えた結果、ISO16128に基づいた「自然由来指数」は、理論上の最高値である1(100%)になった。原料が変わっても品質や機能性もほぼ変わらない。「リポフラレン」と同様配合していただけ。植物由来に切り替える分、当社の製造コストは5年かかった。

「リポフラレン」をトとしてアップするのだが、価格は据え置きにしている。素材の容器についても、従来のブリキ缶からキャップ付きアルミパウチに切り替えるなど、品質の減量にもつながるようになっている。8割削減できる。開発には時間がかかったが、構想から開発まで5年かかった。

「自然由来化」による製品の付加価値化の従来品と同価格での提供がサステイナビリティーや環境への配慮の3点を開発目標に掲げ開発に取り組んだが、困難を極めた。原料の木材一つとっても、コナツツのヤシガラ、さまざまな樹木などを、さまざまな条件で試した。試行錯誤の末にたどり着いたのが、高級木材として有名な、宮崎県産の杉だ。森林の持続可能な健全な管理を確保するために制定されたクリーンウッド法に基づき伐採された杉を使用しており、サステイナブル性が高い。素材製造時には、

「高機能」が求められる。「リジカルスポン」など他の五つのフラレン素材についても植物由来化を進めていくのか。林 その通りだ。ただ、フラレンとともに配合されている原料が各素材によって違つたため、自然由来指数が1になるものもあれば、ならないものもある。2021年中には、フラレン全6素材の由来変更をすべて完了したい。そして、フラレン

どろりとしたのが、化粧品素材には「高機能」が求められる。「リジカルスポン」が求められていたが、近年は「ナチュラル」「サステイナル・エコ・クリーンビューティ」といった要素も求められるようになってきている。デジタルネイティブのジェネレーションによって原料が各素材によって違つたため、自然由来指数が1になるものもあれば、ならないものもある。2021年中には、フラレン全6素材の由来変更をすべて完了したい。そして、フラレン

クレンジングや洗顔剤といった消費様式をけん引する形で、そうした価値観が広がってきている。「リポフラレン」は、そうした価値観をすべて体現できる素材に仕上がったと自負している。従来品の「リポフラレン」は2020年9月30日をもって販売終了。順次「リポフラレン」への切り替えを進めていく背景にある。以前から、

「美白美肌効果に関するエビデンスについても話を聞きたい。」林 フラレンの効能については、膨大なエビデンスを蓄積しており、美白美肌効果についても、多くの試験で、その効果が示されている。その中で、今回あえて一つ紹介するならば、角層正化に関する試験結果による評価試験でも確認している。

肌荒れ改善機能は、10人の被験者を対象に行つたテープストリップ法による評価試験でも確認している。

「リポフラレン」をトとしてアップするのだが、価格は据え置きにしている。素材の容器についても、従来のブリキ缶からキャップ付きアルミパウチに切り替えるなど、品質の減量にもつながるようになっている。8割削減できる。開発には時間がかかったが、構想から開発まで5年かかった。

「自然由来化」による製品の付加価値化の従来品と同価格での提供がサステイナビリティーや環境への配慮の3点を開発目標に掲げ開発に取り組んだが、困難を極めた。原料の木材一つとっても、コナツツのヤシガラ、さまざまな樹木などを、さまざまな条件で試した。試行錯誤の末にたどり着いたのが、高級木材として有名な、宮崎県産の杉だ。森林の持続可能な健全な管理を確保するために制定されたクリーンウッド法に基づき伐採された杉を使用しており、サステイナブル性が高い。素材製造時には、

「高機能」が求められる。「リジカルスポン」など他の五つのフラレン素材についても植物由来化を進めていくのか。林 その通りだ。ただ、フラレンとともに配合されている原料が各素材によって違つたため、自然由来指数が1になるものもあれば、ならないものもある。2021年中には、フラレン全6素材の由来変更をすべて完了したい。そして、フラレン

クレンジングや洗顔剤といった消費様式をけん引する形で、そうした価値観が広がってきている。「リポフラレン」は、そうした価値観をすべて体現できる素材に仕上がったと自負している。従来品の「リポフラレン」は2020年9月30日をもって販売終了。順次「リポフラレン」への切り替えを進めていく背景にある。以前から、

「美白美肌効果に関するエビデンスについても話を聞きたい。」林 フラレンの効能については、膨大なエビデンスを蓄積しており、美白美肌効果についても、多くの試験で、その効果が示されている。その中で、今回あえて一つ紹介するならば、角層正化に関する試験結果による評価試験でも確認している。

「リポフラレン」をトとしてアップするのだが、価格は据え置きにしている。素材の容器についても、従来のブリキ缶からキャップ付きアルミパウチに切り替えるなど、品質の減量にもつながるようになっている。8割削減できる。開発には時間がかかったが、構想から開発まで5年かかった。

「自然由来化」による製品の付加価値化の従来品と同価格での提供がサステイナビリティーや環境への配慮の3点を開発目標に掲げ開発に取り組んだが、困難を極めた。原料の木材一つとっても、コナツツのヤシガラ、さまざまな樹木などを、さまざまな条件で試した。試行錯誤の末にたどり着いたのが、高級木材として有名な、宮崎県産の杉だ。森林の持続可能な健全な管理を確保するために制定されたクリーンウッド法に基づき伐採された杉を使用しており、サステイナブル性が高い。素材製造時には、

「高機能」が求められる。「リジカルスポン」など他の五つのフラレン素材についても植物由来化を進めていくのか。林 その通りだ。ただ、フラレンとともに配合されている原料が各素材によって違つたため、自然由来指数が1になるものもあれば、ならないものもある。2021年中には、フラレン全6素材の由来変更をすべて完了したい。そして、フラレン

クレンジングや洗顔剤といった消費様式をけん引する形で、そうした価値観が広がってきている。「リポフラレン」は、そうした価値観をすべて体現できる素材に仕上がったと自負している。従来品の「リポフラレン」は2020年9月30日をもって販売終了。順次「リポフラレン」への切り替えを進めていく背景にある。以前から、

「美白美肌効果に関するエビデンスについても話を聞きたい。」林 フラレンの効能については、膨大なエビデンスを蓄積しており、美白美肌効果についても、多くの試験で、その効果が示されている。その中で、今回あえて一つ紹介するならば、角層正化に関する試験結果による評価試験でも確認している。

**トピック**

ビタミンC60バイオリサーチは、このほど、同社が4月1日に発売した100%植物由来フラレン化粧品原料「リポフラレン」が、欧州の化粧品原料コンテスト「BSBイノベーションアワード2020」の機能性原料部門で、銀賞を受賞したと発表した。

同アワードでは、ドイツの化粧品コンサルティング会社BSB(本報ハンブルグ)が、独自の基準で、化

ビタミンC60バイオリサーチ

**植物由来フラレンが受賞**

欧州の原料コンテストで銀賞

BSB Innovation Award<sup>®</sup> Cosmetics 2020

2.Prize Category Most Innovative Raw Material

化粧品原料や化粧品を表彰している。03年から開催されており、化粧品業界では、歴史ある賞として知られている。

フラレンのエビデンスの豊富さや、「リポフラレン」の「サステイナビリティー」が、評価の対象になった可能性がある。

植物由来フラレンができるまで

森林 → ペレット → 水力発電 → エコ容器

「リポフラレン」は、膨大なエビデンスを蓄積しており、美白美肌効果についても、多くの試験で、その効果が示されている。その中で、今回あえて一つ紹介するならば、角層正化に関する試験結果による評価試験でも確認している。